

新任の先生からのメッセージ

英米学科 准教授

(分野/アメリカ文化)

Andrée Lafontaine先生

Question 01 本学に着任される前にやってこられたことは? 専門分野は?

I study the American film industry and Hollywood history. アメリカの映画産業やハリウッドの歴史について研究しています。

Question 02 本学でやりたいことは何ですか?

I enjoy lively discussions with students. As such, I aim to create environments that foster critical thinking and where students feel comfortable sharing their views.

私は、学生との活発な議論を楽しんでいます。そのため、批判的思考を育み、生徒が自分の意見を気軽に言えるような環境づくりを目指しています。

Question 03 大学時代はどのような学生でしたか?

Although my classes are very interactive, I understand quiet students because I used to be one myself! To this day, I value listening to a range of opinions, and it can sometimes take me some time before I can make up my mind!

私の授業は対話式が多いですが、私自身がそうだったので大人しい生徒の気持ちもよくわかります!今でも、いろいろな意見を聞くことを大切にしていますし、自分の意見がまとまるまで時間がかかることもあります!

Question 04 趣味・特技は何ですか?

I enjoy travelling and getting to know cities by trying local food and going to historical cinemas and live sporting events. 私は旅行が好きで、地元の料理を食べたり、歴史ある映画館やスポーツのライブイベントに行ったりして、街を知っていくことを楽しんでいます。

Question 05 休日はどのように過ごしていますか?

I try to visit family and friends in Québec whenever I have a chance. I love Japan but I do miss a good poutine every now and then! 機会があれば、ケベックの家族や友人を訪問するようにしています。日本が大好きですが、時々美味しいプーティン(カナダ生まれのファーストフード)が恋しくなります!

Question 06 尊敬する人は誰ですか?

I'd like to think that I respect everyone, but I particularly admire those who keep going when the going gets tough. 私は全ての人を尊敬していますが、厳しい状況下でも前に進み続ける人を特に尊敬しています。

Question 07 座右の銘は何ですか?

I'm not sure I have one but I recently heard a quote, attributed to Abraham Lincoln: "The best way to predict the future is to create it." I think that's a good way to guide one's existence.

座右の銘といえるかは分かりませんが、エイブラハム・リンカーンの言葉を最近耳にしました。『未来を予測する最善の方法は、未来を創造することである』それが自分の存在を導く良い方法だと思います。

Question 08 本学の学生へメッセージをお願いします。

I very much look forward to the great discussions on film and all things pop culture!

映画やポップカルチャーに関する素晴らしい議論ができることをとても楽しみにしています!

英米学科 講師

(分野/英語教育学)

Stephanie Alise Yagata先生

Question 01 本学に着任される前にやってこられたことは? 専門分野は?

英語教師と音声言語病理士の二つのバックグラウンドを持ち、アメリカ、日本、コスタリカで教育関係の仕事をやってきました。研究では、「良い」教育とは何か、言語はどのようにして教えられる「べきか」という暗示的・明示的な文化的価値観について、教育人類学の視点を通して探求しています。

Question 02 本学でやりたいことは何ですか?

学生さんたちと学び合いながら、言語教育学の研究をたくさんしたいと思います!

Question 03 大学時代はどのような学生でしたか?

学生としては、とにかく学ぶことに夢中でした。生まれつき語学が特に得意ではなかったから、真面目に頑張っていました。とても恥ずかしがり屋でしたが、学生時代は留学生との交流や言語留学、授業でのアクティブな参加を通じて、自分の殻を破ることに努めました。ですから、シャイだから授業で声が出せないという「言い訳」は私には通用しません。笑

Question 04 趣味・特技は何ですか?

若い頃は趣味がないと思って悩みましたが、年をとるにつれて、新しいことを学ぶことは趣味の一種であることに気がきました。最近、ポルトガル語を勉強するのが楽しいです。ベタですけど、旅行や映画鑑賞、ワインを楽しむことも好きです。

Question 05 休日はどのように過ごしていますか?

美味しいものを食べに行ったり、家で愛猫と夫とゆっくり過ごしたりしています。

Question 06 尊敬する人は誰ですか?

大学1年の時に日本語を教えて下さったロフタス先生です。何気ない理由で日本語の授業を選んだ私には非常に難しく感じました。ロフタス先生がいなかったら、私は日本語を学ぶことを諦めていたでしょう。フィードバックは非常に直接的でしたが、とても協力的でした。おかげさまで日本語が大好きになり、大学では日本研究を専攻にしました。私の人生を大きく変えた一人です。

Question 07 座右の銘は何ですか?

チャーリー・ブラウンの作者であるチャールズ・シュルツの人生観が好きです。"In the book of life, the answers aren't in the back." (和訳)「人生という本には、答えは後ろにはないんだよ」

Question 08 本学の学生へメッセージをお願いします。

暗記すること、勉強すること、学ぶことは、それぞれまったく別のもので、「学ぶ」ということを学びましょう!